

二 中央本部大会 全国議事大会報告(全上)

者六十名、本部提出七議案をはじめ、吾党聯合会提出の二議案一場(致可決)して五時半閉会  
全国議事大会は引續き午後六時より、公会館大講堂に開催、全国議事及支部代表出席二百五十名  
本部党首外遊中に就き顧問野博士議長席に着き、議事行動に関する一場の告辞を述べ、鈴木文治代議士全議事を代表し、誓言を述べ、万端肅として鼓舞を壯言の第一、吾党二十一年の潜伏戦士の歴史をひさしむ、斯くして我々の奮闘精神を鼓舞し、二十時半閉会  
翌日午前九時より日本青年會館同題本部大講堂に全国議事、國策、地方議事と開催

議事

p.3

一 議員統制委員会設置之件 (説明 伊藤書記長)

(社会主義党議事行動方針を参照) 可決

委員は各支部より一名宛選任の事、但し議事以外の常任執行委員は該委員を兼ねる事を得。  
委員長廿一田の議事本大会に於て決意する事。  
議事は該委員会出席して発言する事を得。

二 農民部設置之件 (説明 全上) 可決

本部に於て該部門を設置し、且つ聯合会支部、分会に於ても設置せしむる事には、中央委員会に於て決議あり。吾党は従来農村の進出は以て、之れを等閑に附して居た。然るに農民は都市労働者と共に吾党の中心勢力の両翼であり、なほなほ、従って今後は大いに農村地盤の開拓に努力せねばならぬ。